

- 1.女性の意識調査による生活の質(QOL)の向上に資する 宇宙プロジェクトニーズの分析

Consciousness survey for women analysis on project needs in
space development to promote Quality of Life (QOL)

 キーワード	宇宙開発、宇宙利用、生活、暮らし、女性、生活の質、QOL
Key Words	Space Development, Space Utilization, Living, woman, QOL

1. 調査の目的

社会のニーズに叶う宇宙開発利用のより一層の促進を目指し、女性の意識に着目して生活や暮らしに密着し、生活の質(QOL)の向上に資する宇宙開発プロジェクトのニーズや可能性について調査・分析する。本調査では特にソフトウェア面を重視し、これまで宇宙活動に参加していない様々な業界との産学官連携の促進、国民生活の質の向上や新産業の創出等、今後の宇宙開発利用の一層の裾野拡大に資することを目的として実施する。

2. 調査研究の内容

(1) 生活・暮らしにおける宇宙利用の動向に関する調査

生活・暮らし面における宇宙技術の活用や宇宙利用事業の現状を把握し整理・分析。

(2) 生活・暮らし面における宇宙開発利用のニーズ動向の調査分析

生活・暮らし面における宇宙開発利用のニーズ動向を知るため、本業務では特に各界でオピニオンリーダーなどで活躍している女性の意識に着目し、調査・分析を行った。

(3) 生活・暮らし関連産業界の意識調査

生活・暮らしとの関連性が高い産業分野における宇宙開発利用や連携可能性等について調査・分析。

(4) 暮らしに密着した宇宙プロジェクトの提案

(1)～(3)の結果を踏まえ、将来の暮らしに密着した宇宙プロジェクトの可能性について、具体案を含め検討を行った。

3. 調査研究成果概要

(1) 生活・暮らしに貢献する宇宙開発利用

宇宙開発で生まれた技術が他の産業分野に移転(スピノフ)され、新商品の開発に役立つケースはこれまでも多々見られるが、最近の傾向として、生活や暮らしなど人々の日常の営みの中で役立つケースも徐々にではあるが広がりを見せている。例えば、国内の事例を挙げれば、宇宙で育てたバラの香りを再現した香水や、傾斜機能材料を用いた腕時計や髭剃り、さらには環境制御の方法など宇宙開発の考え方、知見を生かした住環境のデザインなど、具体的な技術の活用から宇宙開発の発想の応用まで幅広く社会の中に浸透しつつあり、今後、有人宇宙活動の本格化とも相まって衣食住のあらゆる場面で宇宙との接点が拡大することが期待できる。

(2) 学生・市民レベルの取り組み

ここ数年、宇宙開発をテーマに草の根的に活動を行う学生・市民グループが多く現れている。特に学生によるコミュニティの設立が目立ち、インターネットや学生ネットワークを有効に活かした活動が行われている。活動の目標には一般の人々の生活や暮らしに宇宙をどう役立てていくかといった観点など、

宇宙と社会の接点を掲げるところが少なくなく、宇宙開発活動と一般社会ニーズとの橋渡しの役割を果たしつつあり、今後の活動の一層の発展が期待される。また、これらのコミュニティの運営で女子学生が積極的な役割を果たしているケースも多く、イベントや会などにも女性が参加しやすい雰囲気が生まれていることも注目される点である。

(3) ヒアリング調査

本調査では、生活・暮らし面における宇宙開発利用のニーズ動向を把握するため、特に各界でオピニオンリーダーとして活躍している女性の意識に着目し、女性企業家やビジネスリーダー、クリエイターなどを対象にヒアリング調査を実施した。調査実施に際しては、各方面で活躍されている方々をリストアップし、その中から特に宇宙との関連性が高いと考えられる分野または、宇宙をテーマとした新規ビジネス、事業の創出に関心をお持ちの方々を中心にヒアリングを実施し、意見を聴取した。

女性としてということよりも個人的な性格の違いとして捉えるべきという意見がある一方、環境や健康などに対して特に女性の関心は高く、女性参画がより期待できるとの意見もあった。共通課題としては、情報に接する機会が少ない、情報があっても参加し辛い、女性が参加している姿があれば身近に思えるなど、情報提供に工夫を求める意見が多く聞かれた。



今後宇宙をキーワードに様々な分野で活躍する「ロールモデル」の登場が期待される。